



Bluetooth[®]インターフェース
モバイルバーコードスキャナ
BW-130BT
取扱説明書



改訂記録	
改訂番号	改訂日
-	2008.8.1 初版
1	2008.10.23 サイズ変更
2	2009.9.6 仕様変更

AIMEX Corporation

安全上のご注意

安全にお使い頂くために必ずお守りください。

警告・注意表示は、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぐために守って頂きたい事項を示しています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから、本文をお読み下さい。

	警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると傷害を負う可能性が想定される内容および物的損傷の発生が想定される内容を示しています。

絵記号の意味

	< 注意 > 一般的な注意、警告、危険の通知を示しています。		< 禁止 > 一般的な禁止を示しています。
	< 発火注意 > 発火の可能性が想定されることを示しています。		< 水気禁止 > 風呂、シャワーなどの水気の多い場所での使用を禁止することを示しています。
	< 感電注意 > 感電の可能性が想定されることを示しています。		< 分解禁止 > 製品の分解や改造を禁止することを示しています。
	< 破裂注意 > 破裂の可能性が想定されることを示しています。		< ケガ注意 > 指を挟まれるなど、ケガを負う可能性が想定されることを示しています。



本製品を絶対に分解しないで下さい。

・故障・感電(火災)の原因になります。



直射日光が長時間当たる場所、
粉塵の多い場所、湿気が異常に多い場所、水を扱う場所、暖房機器などの発熱物の近くなどでは使用しないで下さい。

・故障・感電(火災)の原因になります。



引火性のガスや発火性の物質のある場所及び薬品や化学物質などを扱う場所では、絶対に使用しないで下さい。

・火災・爆発・故障の原因になります。



故障した状態のまま使用しないで下さい。異臭がする、煙が出たなどの異常が生じた時は、すぐに乾電池を抜いて下さい。

・感電(火災)の原因になります。



使用可能な温度・湿度内で使用して下さい。

・故障の原因になります。



**警告**

長期的な振動(バイクの荷や
自転車での移動)や強いショック(落
下)を与えないで下さい。

・故障の原因になります。



温度が激しく変化する場所(夏場
の車内)や熱器具など熱を発生する
物の近くに放置しないで下さい。

・装置のケースが変形したり、故障の
原因になります。



不安定な場所(棚など)でのご使
用や保管は避けて下さい。

・不用意な落下による故障やけがの
原因になります。



揮発性の高い有機溶剤(シンナ
ー・ベンジンなど)や薬品、化学雑巾
で拭かないでください。また、殺虫
剤を吹きかけないで下さい。

・ケースの変形や変色の原因になりま
す。

**本機使用上のご注意**

この機器の使用周波数帯は 2.4GHz 帯です。この周波数では電子レンジ等の産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等で使用されている免許を要する移動体識別用の構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局等(以下「他の無線局」という)が運用されています。

1. この機器を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、この機器と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかにこの機器の使用チャンネルを変更するか、使用場所を変えるか、又は機器の運用を停止(電波の発射を停止)してください。
3. その他、電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、アイメックス(株)へお問い合わせください。ペースメーカー(医療機器)に影響を及ぼすおそれがあるので、病院など使用が禁止されている所では使用しないでください。

2.4 FH 1

この無線機器は、2.4GHz 帯を使用します。変調方式として FH-SS 変調方式を採用し、与干渉距離は、10m です。

その他ご注意

*1 Bluetooth®は、米国内における Bluetooth-SIG Inc.の商標または登録商標です。

*2 au は KDDI 株式会社の登録商標です。

*3 BREWRは QUALCOMM Incorporated の商標です。携帯アプリプラットフォームで、日本では au 携帯電話に実装されています。

*4 BW-130BT は BluetoothRロゴ承認を受けた無線機器を内蔵しています。

*5 i-mode/i アプリは株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモの登録商標です。

目次

1.はじめに	P6
1.1 ご使用上の注意	P6
1.2 梱包内容の確認	P6
1.3 保証について	P6
1.4 修理について	P6
1.5 製品型式	P7
1.6 各部の名称	P7
1.7 表示 LED について	P7
1.8 電池について	P7
1.9 電池の装着(交換)について	P8
1.10 接続可能な機器について	P9
2.操作方法	P10
2.1 ボタンの操作方法	P10
2.2 機器との接続方法	P10
2.3 バーコードの読み取り方法	P11
2.4 BW-130BT 基本動作フロー	P12
3.通信設定	P14
3.1 シリアル通信設定	P14
3.2 出力データフォーマット	P14
3.3 ID コマンド	P15
3.4 通信エラー	P15
4.パラメータ設定	P16
4.1 設定手順	P16
4.2 初期化手順	P16
4.3 共通機能設定	P17
4.4 デコードに関する設定	P20
4.4.1 JAN/EAN/UPC 読み取り時の設定	P20
4.4.2 NW-7 読み取り時の設定	P21
4.4.3 ITF(Interleaved2of5)読み取り時の設定	P22
4.4.4 Code39 読み取り時の設定	P23
4.4.5 Code93 読み取り時の設定	P24
4.4.6 Code128 読み取り時の設定	P24
5.付録	P25
5.1 仕様	P25
5.2 サンプルバーコード	P25

1.はじめに

このたびは、モバイルバーコードスキャナ BW-130BT をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

本製品を常に安全かつ最良の状態でご使用頂くため、「安全上のご注意」(P1～4)ならびに「操作方法」(P10～11)をよくお読みになり、内容をよく理解して頂き正しくお使いください。

1.1 ご使用上の注意

本製品は精密な電子部品で構成されていますので、絶対に分解しないでください。本製品が万一故障した場合は、お買い上げの販売店までご連絡ください。

1.2 梱包内容の確認

本製品の梱包内容は、下記のようになっています。ご確認の上、万一不足、破損品がありましたら、お買い上げの販売店までご連絡ください。

(梱包内容)

BW-130BT 本体	1 台
取扱説明書(本書)	1 冊
単 4 形アルカリ乾電池	2 本

1.3 保証について

製品の無償保証期間は、ご購入日より1年間とさせていただきます。ただし、期間中でもお客様のお取り扱い及び保管ミスによる損傷等は有償となります。

また、本製品の運用の結果生じた損失・損害については、一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

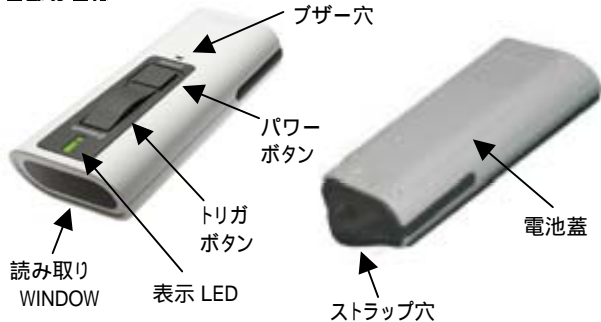
1.4 修理について

製品の修理は全て SENDBACK 方式で行ないます。修理が必要になった場合はお買い上げの販売店までご連絡ください。尚、代替機等はご用意できませんので悪しからずご了解ください。

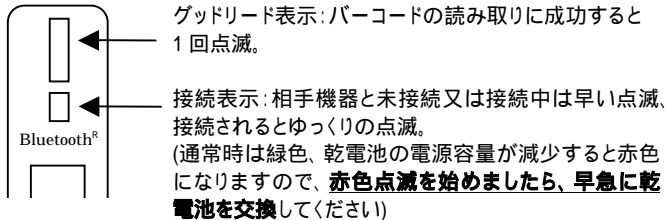
1.5 製品型式

型式	仕様
BW-130BT	Bluetooth (Serial Port Profile) インターフェース

1.6 各部の名称



1.7 表示 LED について



1.8 乾電池について

本製品は単4形アルカリ乾電池を2本使用します。乾電池の交換時期は、ローバッテリー表示(赤色点滅)でお知らせしますので、接続表示が赤色点滅し始めましたら速やかにメインボタンを切り、乾電池を交換してください。

1.9 乾電池の装着(交換)について

乾電池の装着は下記の手順で取り付けてください。

電池蓋を開けます。

電池の極性(+,-)を確認し、単4形アルカリ電池を装着します。装着方向はケースに記載してございます。



電池蓋を取り付けます。
また、乾電池のお取り扱いについては、乾電池の使用上の注意をお守り下さい。

1.10 接続可能な機器について

BW-130BT は、Bluetooth の SPP(SerialPortProfile)に対応した機器に接続可能です。Bluetooth 対応機器であっても **SPP に対応していなければ接続できません** ので注意願います。尚、BW-130BT の初期設定は SPP の **マスターモード** です。スレープモードでの使用をご希望の方は弊社営業部までお問い合わせください。

また、機器によってデバイスソフト等のインストールが必要な場合がございます。下記に代表的な機器との接続に関する注意点を記載しますのでご参照ください。尚、最新の動作確認機種ならびに接続方法は弊社ホームページにて随時更新掲載いたします。

<http://www.aimex.co.jp/>

PC との接続(弊社受信ユニット BTR-UK を使用する場合)

特別な設定は必要ございません。BTR-UK の取扱説明書をご覧ください。

PC との接続(市販の USB ドングルを使用する場合)

- ・USB ドングルのデバイスドライバを PC にインストールしてください。
- ・キーボード入力させる場合は、弊社 RS-Keyboard2.0 等のデバイスソフトが別途必要となりますので営業部までお問い合わせ下さい。

au 携帯電話との接続

BREW[®]アプリケーションが必要となります。(メーカーなどのネイティブアプリには入力できません) 別途お問い合わせ下さい。

Windows Mobile 5.0/6.0 端末(各種スマートフォン/PDA 等)との接続

キーボード入力させる場合は、弊社 RS-KeyboardWM を端末にインストールが必要となります。RS-KeyboardWM は BW-130BT をお買い上げの方には無償でご提供いたします。別途お問い合わせ下さい。

上記以外の機器との接続や、接続の詳細につきましてご不明な点は弊社営業部までお問い合わせください。

2. 操作方法

2.1 ボタンの操作方法

2.1.1 パワーボタン

【電源オフ時】

- ・1 秒間押下で電源オン(BT 表示点灯)
- ・5 秒間以上押下でリンクキー消去の上、電源オン
(時間設定は変更可能 P18)

【機器接続時】

- ・1 秒間以上押下で電源オフ

2.1.2 トリガーボタン

【電源オフ時】

- ・1 回押下で電源オン

【機器接続時】

- ・1 回押下で読取り LED 点灯(読取り可能状態)

2.2 機器との接続方法

2.2.1 初回の接続方法

接続させたい機器(以下機器)を Bluetooth 接続待ち状態にします。BW-130BT のパワーボタンを 5 秒以上長押しして離します。機器の画面で「ピンコードの入力」を求められた場合、「1234」を入力します。

機器と BW-130BT が接続されます。

* 各機器との接続につきましては「1.10 接続可能な機器について」をご参照ください。

* BW-130BT-UK(BTR-UK とのセット)をご購入の方は、既にペアリング済みですので上記作業は行なわないでください。

2.2.2 2 回目以降の接続方法(同じ機器に接続する場合)

接続させたい機器(以下機器)を Bluetooth 接続待ち状態にします。BW-130BT のトリガーボタンを 1 回押下します。

機器と BW-130BT が接続されます。

* 新しい機器と接続する際は、必ず 2.2.1 の操作を行ってください。

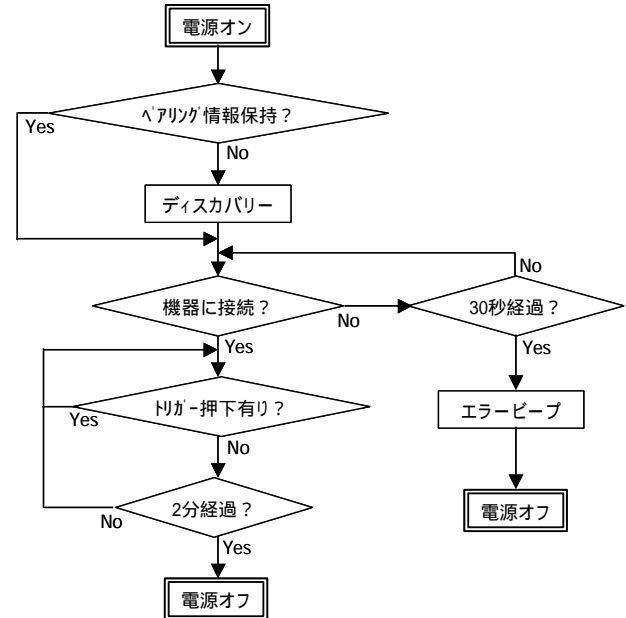
2.3 バーコードの読み取り方法

バーコードから 5～20cm 程度距離を取った位置からトリガーボタンを押して読み取ります。読み取りが成功するとグッドリードのブザー音と LED が 1 回点滅し、光源 LED は消灯します。
読み取れない場合は読み取り角度や距離を変えてください。



* 使用後はパワーボタンを 1 秒以上長押しして電源を切ってください。そのままにしておいても設定時間(初期値は 2 分)で自動的に電源は切れます。

2.4 BW-130BT 基本動作フロー



3.通信仕様

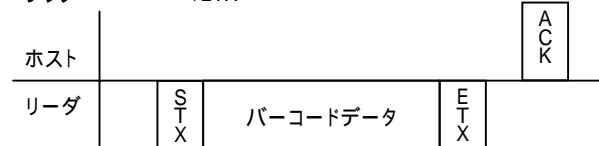
3.1 シリアル通信設定

BW-130BT の通信設定の初期値は下記の通りです。接続される機器の受け側のソフトウェア(又はデバイスソフト)の通信設定を下記に合わせてください。

ボーレート	:115200bps	} * 接続する機器に依存される場合がございますので ご注意ください
データビット	:8 ビット	
スタートビット	:1 ビット	
ストップビット	:1 ビット	
パリティ	:Even	
フロー制御	:あり(XON/XOFF)	
伝送手順	:ACK/NAK 手順(初期値)	

3.2 出力データフォーマット(初期値)

伝送符号	:ASCII (JIS8 単位符号)
ヘッダ	:STX
フッタ	:ETX

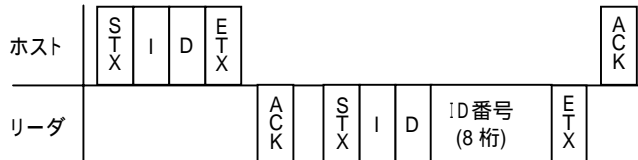


*リーダはホストからの応答として NAK を受信した場合、同じデータを再送します。

3.3 ID コマンド

BW-130BT は、機器との接続状態が未接続から接続になった時点から 5 秒後までの間、機器から下記コマンドを受け付け、ID(シリアル番号)を送信することが出来ます。

項目	コマンド	応答
ID番号の読み出し	ID	“ID”+8 桁のシリアル番号 (シリアル番号は製品銘板に印刷されています)



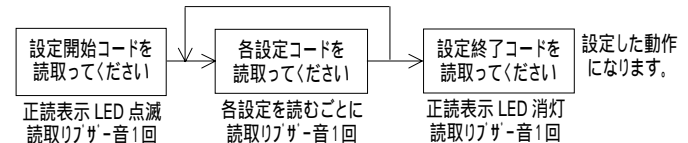
3.4 通信エラー

データ送信時に ACK/NAK 応答待ちで 2 秒経過した場合、又はコマンド受信待ちで 2 秒経過した場合は、送受信データを破棄すると共に、約 500ms のブザーによるエラー通知と、ホスト機器との接続を一度解除してから再接続を行いません。

4. パラメータ設定

BW-130BT の設定は本章に記載する設定バーコードを読み取って行ないます。尚、通常は出荷時設定のままでご使用できますのでむやみに設定変更を行なわないでください。また、設定変更は、機器と接続中(読み取り可能状態)でなければ行なえませんのでご注意願います。

4.1 設定手順



メニューによる機能設定は、設定終了した時点で記憶されます。(電源 OFF 後も保持されます)

4.2 初期化手順





設定開始	初期化	設定終了

4.3 共通機能設定

設定開始	設定終了
	



【読取り確認ブザー設定】

	鳴らす	
	鳴らさない	

【バーコード種別出力】

「出力する」に設定しますと、データの前に下記キャラクタが付加されて出力されます。

コード	キャラクタ	コード	キャラクタ
JAN-13/EAN-13	0	Code93	6
JAN-8/EAN-8	1	Code128	7
UPC-A	2	Interleaved2of5	9
UPC-E	3	ITF-6	A
NW-7	4	ITF-14	B
Code39	5	ITF-16	C

	出力する	
	出力しない	

設定開始	設定終了
	

【節電タイムアウト設定】

トリガーボタンが押されてから指定時間トリガーの押下が無いと、BW-130BT は節電のため自動的に電源がオフになります。ここではこの自動電源オフのタイムアウト時間を設定します。タイムアウトを設定しない場合(つまり、BW-130BT と機器を接続し続けたい場合)設定を「なし」にしてください。

	なし	
	1分	
	2分	
	5分	
	15分	

【リモートアドレス消去時間】

パワーボタン長押しによる登録済み接続相手先 Bluetooth アドレスの削除までの時間設定です。(P10 参照)

	3秒	
	5秒	
	10秒	
	15秒	
	消去しない	

設定開始	設定終了
	

【シリアル通信手順設定】

通常は変更しないで下さい。



	無手順 CR	
	無手順 CR/LF	
	無手順 STX/ETX	
	ACK/NAK 手順 CR	
	ACK/NAK 手順 CR/LF	
	ACK/NAK 手順 STX/ETX	

4.4 デコードに関する設定



4.4.1 JAN/EAN/UPC 読取り時の設定

設定開始	設定終了
	



【デコード】

	しない	
	する	




【UPC-A 出力フォーマット】

	桁調整なし(12桁出力)	
	桁調整あり(13桁出力)	

【UPC-E 出力フォーマット】

	桁調整なし(7桁出力)	
	桁調整あり(8桁出力)	

【JAN アドオン】

	アドオンコードを 読み取らない	
	アドオン付き JAN のみ 読み取る	
	アドオン有/無 両方読み取る*	

*「アドオン有/無 両方読み取る」に設定した場合、アドオン付き JAN を読み取ってもアドオンが付加されないで出力される場合がございますのでご注意ください。




4.4.2 NW-7 読取り時の設定

設定開始	設定終了
	




【デコード】

	しない	
	する	

【チェック・キャラクタ】

	チェックしない	
	チェックする(出力なし)	
	チェックする(出力あり)	




【スタート/ストップ・キャラクタ】

	出力しない	
	出力する(小文字)	
	出力する(大文字)	




4.4.3 ITF(Interleaved2of5)読取り時の設定

設定開始	設定終了
	

【デコード】

	しない	
	Interleaved2of5 としてする	
	ITF-16,14,6 としてする	

【チェック・キャラクタ】

	チェックしない	
	チェックする(出力なし)	
	チェックする(出力あり)	




4.4.4 Code39 読取り時の設定

設定開始	設定終了
	



【デコード】

	しない	
	する	

【チェック・キャラクタ】

	チェックしない	
	チェックする(出力なし)	
	チェックする(出力あり)	



【スタート/ストップ・キャラクタ】

	出力しない	
	出力する	

4.4.5 Code93 読取り時の設定

設定開始	設定終了
	



【デコード】

	しない	
	する	

4.4.6 Code128 読取り時の設定

設定開始	設定終了
	

【デコード】

	しない	
	する	

5.付録

サンプルバーコード

CODE39



JAN13+7ド ち 2 桁



NW-7 (Codabar)



CODE128



Interleaved2of5



UPC



アイメックス株式会社

〒146-0094

東京都大田区東矢口 2-4-14

Tel:03(3750)0511

Fax:03(3756)0611

URL:<http://www.aimex.co.jp/>

E-Mail:sales@aimex.co.jp